北大戦技場に報い品書を誇つ の大概衆のどよめきは絶えず の大概衆のどよめきは絶えず

一色の会唱像のユニューで折柄の斜光と共に ドランドの準備はなつ

| カング空相| ゲッベルス宣傳 | カング空相| ゲッベルス宣傳 | カング空間 | ガッベルス宣傳 |

平に其の旨国出れば營城行業を營んで居るもの本帝國領事館の認可

大會は十六日の閉會式を以第十一回國際オリムビック

に では銀行業を 管む では銀行業等十七

て次の如きメソセージを沿って変観の幕を降したが、太 での他は日本國民に對して変観の幕を降したが、太

はじめてアジア大陸に移され第十二回大會を日本 の首府東京で舉行することは余の最も欣快とする とごろで衷心から祝意を 表するものである、余は 曾つて親しく日本を訪問 し日本朝野の人々と接す る事を得て日本と日本人

次期大會開催地

上統轄機關たる外務、文部、 道兩省其他各文化團體によつ 道兩省其他各文化團體によつ

| 銀道三省の非公式打合會も極||二千六百年を期して對外文化 上統轄機關たる外務、文部。 なので此の不便を一掃すべく 上統轄機關たる外務、文部。 なので此の不便を一掃すべく 非常な損失があることが明か 事業は外務省を始め文部、鐵 めて非力で兎角事務上の晁胤

宣傳省の設置有力

日本國民に

は東京大會の単に形態上に於る成功に止形る成功に止於る成功に止於る成功に止於る成功に止於る成功に止於る成功に止於る成功に此於る成功に此於る成功に此於る成功に此於る成功に此於る成功に此於る成功に此於不可等粉飾される所以て有終の美を全なくオリムピック精神と流に於って日本の動意を強調し期待する。 といるなが、只一言日本ないの表別に於って日本の関係に於って日本の関係に終って日本の関係に終っては、一般に対しては、一般に対した。

登案所の所在地を記載し (二) 定敷又は之に代るべ (二) 定敷又は之に代るべ き書面

所在地を記載し

宣傳機關統

(四) 康徳三年七月一日現在の資産負債表 在の資産負債表 在の資産負債表 在の資産負債表 在の資産負債表 在の資産負債表 一次)表面其の他の營業所 に付各認可を受けたる書面 したる書面 したる書面 したる書面 とを要する を記載した の氏名及任期購了年月日を記載した の氏名及任期購了年月日を記載した の氏名及任期購了年月日を記載した の氏名及任期購了年月日を記載した の氏名及任期購了年月日を記載した の氏名及任期購了年月日を記載した

9 列 日七十月八

でする必要がない ので改めて許可申請 月中 に屆出の

なつて居り添付書類等の様 皇紀二千六百年期 から屈出未満の向は至急領式も領事館に送付してある することを希望する事能當局經由屆出の手續を

補富民多数の見送りがあつた 部員に轉任した板花義一大佐 出設したが驛には関東軍幕僚 仕郷軍人、関防婦人會其他日 を郷軍人、関防婦人會其他日

横子の他重要備山の開發を促進し産金増加を関るため関答を以つて金銭の選鑛及び精錬を以つて金銭の選鑛及び精錬を以つて金銭の選鑛及び精錬を以つて金銭の選鑛及び精錬がをなさんとする金銭精錬廠がをなる人とする金銭精錬廠がをなる人とする金銭精錬廠がをなることとなったがその初代廠長には實業部であることとなった。 討識さ

を設立する を設立する を設立する を設立する を設立する を設立する を設立する を設立する を設立する

出井

同伴十八日午後二時の守息卓爾氏令舞あや子に轉じた出井淳三軍艦 明日着任 軍醫部長

北支視察の

代表來京

旅大方面視察内 市六日午前八時 中六日午前八時

午前八時五十分着列車で官け幕僚を帶同して

観察中の濱田駐補海

濱田

司令官歸京

首都警察廳連副總

監

辭表を提出

大達總務廳長

等極力慰留

秋梨溝北方で

匪賊を撃滅

上等兵戰死

石淵一雄氏(木材筋) 同奉小恐原遡男氏(同)同 四内へ 国人氏(軍人)十七日 四人氏(軍人)十七日 四人氏(軍人地へ の大・軍人地へ の大・軍人地へ の大・軍人地へ の大・軍人地へ の大・軍人地へ の大・軍人地へ

★ 江寛之氏(會社員) 同来京園都ホテル 本福本元三郎氏(石川島造船所員) 同 本井正吉氏(同)同 本時求雄氏(満州製糖)同 本八保田忠吉氏(満洲製糖)同 十六日午後率天へ 十六日午後率天へ

定美氏(畿局員)同八工氏(軍人)同 鐵三郎氏 (椎貨商) 同 ▲在田源氏(海銀)同 ● 一本田源氏(海銀)同 ● 一本語(一本語) ● 一本語(一本語)

◆加藤弘氏(軍馬)同 ▲東中川寛氏(補官)同義器 旅館 ▲久保品夫氏(軍人)同新都 旅館 ▲今村清介氏(電楽社員) 本中島勝次氏(電楽社員) 「

金鑛精 に

留に努めたが辭意国く飜意の司長、大達總務廳長は極力慰

四キロの黒石屯部 へたが、銃躍を聞

高木鑛政科長廠長に 三案が関係當局間に 大組織が生れや 者はまだ未定である、寝饌はる事となる模様である、後任

長に榮轉の 問島省警察廳

れたるものであるが十七日同科長より間島省警察廳長に榮料長より間島省警察廳長に榮利の江口治氏は新進拔攪組の 江口氏語る

市入江町) 上等看 護兵齊

吉(原籍北海

だ正式競合があった譯ではなたを首都警察廳に訪べば「未 思いる。 思いる。 を大智は自分にとつて最初 に動るが、然し首都警察 であるが、然し首都警察 であるが、然し首都警察 であるが、新省長金 がであるが、新省長金 がであるが、新省長金 がであるが、新省長金 がであるが、新省長金 とつて最初 に動って最初 にあるが、新省長金 とのであるが、新省長金 とのであるが、新省長金 とのであるが、新省長金 とのであるが、新省長金 へ」と逃げを打ちながら語るいから餘りせめないでくれ給

北農夫氏 (補官) 同西

龍氏(補職)同當館氏(軍人)同新都旅館

野通氏(會社員)同大學通氏(會社員)同大

者の衛生常識となつております

で本剤を携帯する事が夏の旅行

で目下新站衛戍病院で手篙中は腹部に貫通銃劇を受け軍傷

列車で着 に を同 で 着 に を 同

に上ること確實なるも後報なである、匪賊の損害は十数名 く詳細不明である

往來 一氏(臀師)同一氏(臀師)同

本市川規一氏(繁師)同本市川規正吉氏(東和商事)同本市川規正吉氏(東和商事)同本性の関係をデル。 本中田宮氏(教員)同本性の関係をデル。 本中田宮氏(教員)同本学・大橋薫氏(藩官)同本学・大橋薫氏(藩官)同本学・同本語館を、「海線)同常を設定。 本部の選手氏(藩官)同本語館を、「海線)同な正面に、「海線」の同様に、「海線」の同様に、「海線」の同様に、「海線」の同様に、「海線」の同様に、「海線」の同様には、「東京、「東京、」の「東和商」の「東京、」の「東」、」の「東京、」の「東」、」の「東」、」の「東京、」の「東」、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東京、」の「東」、」の「東」、」の「東」、」の「東」、」の「東」、」の「東」、」の「東

▲佐藤勇吉氏(商業)同國傘 ▲伊藤好晴氏(滿官)同西村 石要助氏(醫師)同三笠和新館

を加へることを忘れなかつた それ故選手への数々の贈り物 の中へ心ある人は本剤の一體

茂二郎氏 (商業) 飼向腸玄氏 (會社員) 同 《瀬氏(會社員) 同滿聽一家天(維貨市)同。 入雄氏(吉林國立病院 一氏(同)網 一氏(同)網

追撃中である、更に右方密林中に潰走せし

間の後匪賊に大損害を興へ軍

が各部殿も急遽出動該

ベルリン遠征に 張が弛び殊に旅先では水あたり 食あたりに冒される事が多いの 夏は健康人でもとかく胃脳の緊 健胃固腸丸

記錄板上碧空を衝き 回 オ IJ ムピ ツク最終 日

Rを固めたヒトラトにしみる様だ、E

タの鐘な×

た空に 世界の

明へる迄」となり響い 綜合馬術成績

綜合馬術成績

君准氏 (會社員) 同國都

△ 個 人 一 スッツペンドルフ少 一 スッツペンドルフ少

トムソン大尉(米) こと断七 (編) ヌルミ號

▲関が記載氏(別)

養氏(貿易商)同奉良氏(補官)同吉林へ

▲チチベル繊路局管内愛路少年園三十名、十七日午前七年園三十名、十七日午前七

その日

イカンプ號 (米)

首都警察應連副總監は今般一一身上の報

合に依り現職を辭し

北方約八十 p牡丹崎附近に於 資輸送中の遊谷上等兵以下〇 の名は十五日午前十時秋梨溝 〇名は十五日午前十時秋梨溝

四本の日章旗 君ケ代の吹奏に

ペペルリン十六日發國通 を行ったが、第十二番目に出 を行ったが、第十二番目に出 を行ったが、第十二番目に出 を行ったが、第十二番目に出 を行ったが、第十二番目に出 を行ったが、第十二番目に出 を行ったが、第十二番目に出 を行ったが、第十二番目に出 を行ったが、第十二番目に出

マータン一〇

(氏(陸軍少佐) 同

ジャンヘデン

ガリーンパン

に警告

表あらしめよとラ伯日本職民

るまい

むるはこの機をおいて他になっているはこの機をおいて他になっている。

1 リヤ王ボリス三社の臨御あり 見に此の日貴賓席にはブルガ

を 合のプログラムが繰り換げられたのだれまる大スタジアムに膨史的閉でればかる 高電の プログラムが繰り換け えて操たる日章族のひらめく折柄空にあかねさす夕饒に快

西大尉語る

備大尉十四位

新五社(日発開通)大田様(日発)で十四位 のおりで十四位 ので十四位 ので十四位 ので十四位

一般などのである。 一をなる。 一をな。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。 一をなる。

毎はかけがへのないものもあ もう

と情情候職の大の消えざる

眞氏 (會社員) 同太陽 板と無金を持つてよく適田す

小兒固腐欢 最 第 2 公 回 ·

目さる。

所し大會の 併し大會の 一都市の同 合せすれば

事駆戦し晴れの檜舞率 不年全消費多の張チー

の機チームを見 の機を抱かしめ の態を抱かしめ であるとも作

電々チー

0

生食物が市場に出越るやうに著しい氣候の變化と果物其他

豫防錠配布

新京軍振はず

曜

火)

大狩り

(H

第一回建國野球大

水ものとは二の出来、不出のとは二

優勝候補ご

mホテルの開菜を機にT 10 N 驛 落 成 のと思 を 撃行した 十五日附 水

(=)

チ

チ

競泳日本の 益々確固さを加

三大陸

對抗水上

*(フラナガン 19.54.8)日 (吉田) 1.9.7 日 (伊藤)

193

9.19.0

一年 同 河東五條 特產商 四 國籍 住 所 職 梁 氏 明 國籍 住 所 職 梁 乐

栃尾幾太郎 聯任

穴澤喜壯大 就任

氏

名龍市

を獨逸が占めた

英

會に全校生徒に競奏すること 共に來る九月下旬開催の演説 共に來る九月下旬開催の演説

9.21.5

▲大石橋(窪山勇 ●大石橋(窪山勇)

新京区公司 新京区附属地区長れ 新京区附属地区長れ 市議州銀道株式會社 新京地方事務所長

月十六日
- 長病尾幾太郎氏は一身上・都合ニョー
- 長病尾幾太郎氏は一身上・都合ニョー

育(ツク)

た、即ち競泳では八百米機泳た、即ち競泳では八百米機泳では八百米機泳では八百米機泳では八百米機泳では八百米機泳では八百米機泳では八百米機泳では八百米機泳では、四番を除く五種目の決勝に我が日本といるに対し、四番を開き出型と平泳には各一名を機したのみで三者揃つて出陣を持ちない。

此の意味から本水上競技を

種競技に於る試練の域を脱し でも米獨邊りの第一線に伍し て堂々爭綱し得るであらう、 大同大會こそ水上日本の姿はこの方面 でも米獨邊りの第一線に伍し 大同大會こそ水上日本の搖ぎ なき王座を築き上げる好機會 である、最後に水上競技各種

が、チック (ハン カ (フラナガン、 カ (フラナガン、 カ (フラナガン、 カ (フラナガン、 カ (フラナガン、 カ (フラナガン、 カ (フラナガン、 カ (フラナガン、

3 着 (新非) 58 (牧野)

5-7

器森

(金)四七四三番

本人御來談の事大物を表明三丁目十四番地

看護婦及見習募集

京

六三八八番

4 階 日 (田口) 1 5 8 · 1 米(フラナガン) 4 · 5 2 · 7 日 (石原田) 1 9 · 4 3 · 5 米(ライズール) 1 · 9 · 4 米 (ビギンス) 2 · 4 5 · 2 柳 9 · I 8 · 2

全國中等野球

3.44.2 典 9.12.3 2.42.9 * 9.3.0

新市 漢内 店 議

20

が 特に付格安譲 なん 名 女

在るす

2 巨人軍勝つ 2 巨人軍勝つ 2 巨人軍勝つ 3 東京巨人軍勢大連資業野球職は山口(球)圓城子、岩崎(壘)審判の下に城子、岩崎(壘)審判の下に城子、岩崎(壘)審判の下に「大正下で開始、結局五勢二で 5

ネオン、看板、圖案、装飾書の画機を開発を

究生五名

外務員三名

輸入百貨店

ク懸賞

二葉菊子孃等 ス東洋へ

祭智胡同二○二 (モンテカルロ南入)

和運輸公司

二方含スタディ

オ

大的小林飯柴山福洲成中松

水福大石林市雕鈴 成飯毛日柴洲松內川

(櫓投げ)城

に開店する輸入百貨店の使用 に開店する輸入百貨店の使用

ナ投げ)漫

川間木

比 松塚塚野田崎井田崎

白 大 城白 大城溪白 决 三 山 垣等崎山准垣崎野山

小圆田伊

逃まれた 盗まれた

大和通二六ミス東洋にデヴュ した元帝キネ、右太ブロ等に 在つて活躍し現在極東映畵所 屬の二藁菊子鎮は同じく新來 の南條麗子、丘美智子、二葉 マリ子、星レイ子諸鎮ととも に十七日挨拶に來社した、二

滋養、美味 衛生、清潔

聖話(2)二五七六番

ス振りを發揮するといふこと 踏士のために清髄なサーヴイ 薬廳は當分同店に於いて國都

化粧法の實演 化粧品

賣自動車

電話②一九一八番

爲 永清 2000 五九五二





喫茶 食堂 ٤ 左記へ木人御來談下さい 左記へ木人御來談下さい 福ヶ枝町四丁

五六九一番

統切八月二十日 方 舎計係一名 日本人にして要保證人 女従事員十數名十六歳より 廿三歳迄の 女從事員募集

命がありましたなら電話にて御申付下さい早速社願御伺ひ致させよ日滿文タイプライター印書及飜譯を低帳で迅速正確に御引受致した 表 者 田 過 李文 から御着生

新京特別市大經路大通十七號 荒三 一般に就て

期• 新京東三條通 (南廣場北角) 本科、速成科 本科、速成科 本科、速成科

大和運輸公司 トラックによる運搬

8 電販二二〇〇で 電販二二〇〇で 來ない地方の方 商關伊店の氣

は一つ関係を無比段護告候也 昭和十一年八月十七日 市野町五丁目十番地 大大方・「一年八月十七日 て五厘の燃料で一升の御飯が 懂 かい += 0

新京永樂町二丁目言自今電話變更(3)六一七〇年 表具全般增 き

競 技 0 總 决

スト禍を未然に 防疫會議

油斷は禁物新京に近 なり赤網患者が非常に多くな 対風患者の異計九十五人の内未 だ入院加療中のもの約四十名 だ入院加療中のもの約四十名 でなは観々發生の兆候あり一 方陽チブス患者の發生時期に 向ひつつあるので特別市聯合 町内曽では十七日トラック三 合で赤刺機防候、チブス酸防 会、殺虫刺等を管内居住の邦

田

野重野田

大經由京城へ向つた行士を任事を持ち、大経由京城へ向つた行士の一十分設

一回戦(〇印)相撲協會かれば二等三統 はり後らに勝山と智元をはなる。 第一日世界 (東京) 大学 (東京 7

ソラ

の宮田氏迎

萬米競爭

(押出し) 田重崎井崎島軍 あす

世ンより來

會係、滿洲帝國體育聯盟に申 記者は至急新京地方事務所社 記者は至急新京地方事務所社

一後四時から西公園で

菊水寮へ泥棒 新京

六 ところさる十五日締切つたが に遠し目下組合役負間で敷選 中であるが、簡明直載を標準 にして詮衡し來る二十日入選 の 競表すると

向对戏键。这可称 一六七雨日市内販賣店で化粧品美容師一行六名を率ひ來京品傳部の松本禮智氏は同所所 (書) 赤木洋行、武田商は左の化粧品店で質賞す

す(十八日)

▲光明の家開所、南陽横東双 陽大街 ● 長唄ゆかた會、午後六時半 公會堂 本吉野町市場定休日 本吉野町市場定休日 本吉野町市場定休日

今晩の主なる演藝放送 0...0

心よ新京で對戦

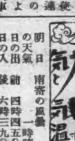
大排球軍

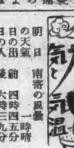
九兩日敷島高女で

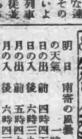
★七・〇〇物語(東京)中村福 世銀治譚」桃川燕林▲八・〇 二管絃樂(東京)日本放送交 紫樂圏 影型





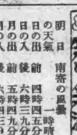






青年學校優秀者

各地見學











大衆講談

燕林師獨演!

画映の題話

の無占

がので贈が!猫 最決の題現ス佛

便戰慄十代八男

誰死んがる咎

期短。北日八十

新京樂

十八日公會堂 VD

補足を買ふものがあらう、

で質地検證が行はれるシーンの撮影を行つたが菅井一郎、河津湾三郎、高津慶子等の熱に依る雷鳴の効果自パーセントなると相俟で眞に鬼氣身に強る場面を構成したかくて新興大泉が盛夏に贈る力作「雷興大泉が盛夏に贈る力作「雷」は意よゴールに近づいた

讀

者優

待

券

ベタの談講衆大

讀

者

待

券

· 場 所 記念公會堂 · 日 時 八月十九日 一時 八月十九日

・場 所 記念公童堂 桃川燕林師獨演會

鉄に割引

新京日日新聞社

ベタの談講衆大

「雷鳴」完成 監督が高 監督が高

れて鎌な顔する、中にはブッス平をいふしつこいのもらん顔をしてもおられず五銭の十銭なりを惜しそうに投てり、甚だ迷惑な向きが多い▼そこで恐いおぢざんが一ひざで、「異ってるるカフェ子も数多く、甚だ迷惑な向きが多い▼

●一白の人 物事躊躇なく進むに善く大事も通達すべし こと庚と辛が吉 **通**

八目丁一町菜篷京新 番八四九五(1) 話電

で成が吉 で成が吉 で成が吉

志望は遂げ計畫

△ジャネット・ゲイナーは4 撮影所に歸つた、近く「こ 撮影所に歸つた、近く「こ でイディーズ・イン・ラヴ」

・八白の人 賞直に本業を守 乙と丙と王が吉

●七赤の人 育り ・ 一本の人 育り ・ 一本の人 育り ・ 一本の人 育り ●五黄の人 事物停滯し易き 母氣に緩みを生ずる事勿れ 日氣に緩みを生ずる事勿れ 乙と丁と壬が吉 ●二黒の人 展繭の私利を思ったのと癸が吉

ュ

ナ

揃篇雄は物見満映の日今 1!ためきにマネキ都帝の

1 2



土地並に土地附住宅と收入向き建物

好機逸す勿れ

新京日日新聞社

督監演主ンリプツャチ・イリーヤチ

テ!! 篇 笑 爆 腹 抱 ふ

演主 彦 時・田 岡・子 か た 江 入

版本日作特超オチラ·O·K·B 映録記大化文く貫をヤラマヒ根屋の界世



口燕樂家東·作督監谷大·品作京東活月 条美井石•郎四染井•兒 狂 杉

ウサ×作原實野中×品作京東活日

演 主 子久花瀧●二 耕 島●勇 杉 小

演助子ちみ原・るかひ星・壽宏田村・美恒瀾廣



中歌き並大の大の大のでで笑みを整ったは、これに書家の娘、君間の如き難文を配したシテュエーションからはちよつと確認をを配したシテュエーをある。ない、誰れでもがというして、これに書家の様では感心出來ない、ないからはちよつとでは、一葉では、一葉では、一点ので、これに書家のでで、これでもが、これでもが、これでもが、これでもが、これでもが、これでもが、これでもが、これでもが、これでもが、これに書家のでで、これでもが、これに書家の方とでは感心出來ない、ないからは、一葉時の一点をである。ない、これに書家の表した。

な響害が超るかも知れないと 今後はこれらネオン街の不浪 渡世人を酸重取締つてカフェーの明朗化を闖るのである。 これはカフェー常連の前から 観つてゐたことであるマ料亭 いくよの酌矯零子はさる二日 の暑い最中にすきなヨーさん と外出したまへ消えてなくなったが、此の二三日順に加は つたた気に消え了せることも

20+

九

世

巖 記 窟

の精批華

雕

督監二健口溝作特超ロブ江入

つて関内各都市に完全な

費組合、福洲國官吏消費るに現在の如く鴻鏡社員

日満實業協會總會に 満洲支部の提案団

たるときも赤同し

量並にそ

の肤呪を毎月一回聯合會に

八

月

口

七日前場)

海外經濟電報

産出荷敷量及び月末在ハン聯合會派遣員をし

移民に負ふところ大部州國今後の開設 一方之に比肩し 影響を來す事なきやを憂への上に黔來、好しからざるの上に黔來、好しからざる 命を帶ぶる商工會議所をし

格、助長を期する為朝鮮内地 時に當り鮮滿貿易に闘する連 時に當り鮮滿貿易に闘する連 商務館辦公署を設置せられ以 商務館辦公署を設置せられ以 方れん事を切望する所以なり 一、満洲國の開拓に從事する 一、満洲國の開拓に從事する 件(理由)日 機関の聯絡に関し其指 を皇道精神とを調和し關係機 まの接觸開拓地の按排等に際 し須らく済州帝國建國の精神 下に、各其能所を活用指導 られん事を切望する所以な氷遠なる成功を得る事に努

項に在滿邦商の要望を盛る 日務實業協會第四回總會に對力な朝鮮支部提出農業は左の力、朝鮮內地櫃要地に稱朔帝一、朝鮮內地櫃要地に稱朔帝 日端實際協會第四回總會に き成を期せんとするものな 朝鮮支部 0 る一要件となつたが、業は日構兩國の關係が 民事業の促進統一を期

定並に實績を毎月一回朝鮮

兩地域の同業者間

本和工件 合併入札 落札 一萬六千圓也 落札 一萬六千圓也 一本、14°00 00 井 上 相 14°20 00 屆 井 相 14°20 00 屆 井 相 14°20 00 屆 井 租 14°20 12°00 屆 百 一本、14°00 屆 百 一本、14°00 屆 百 一本、14°00 日 一本、14°00 屆 百 日本、14°00 屆 14°00 屆 百 日本、14°00 屆 14°00 屆 14°00

聯合會は内地生産制

事業を營ましめ、朝鮮總督府 土地の取得管理、金融方面の出資に依り滿洲拓殖株式會 住ぜしめんとしつゝあるは 金菜務の戦戦は左の如くである菜務の戦戦は左の如くである菜務可發表によれば本 洲國郵貯

新規預入急増に伴ひ特に郵便貯金は関幣一般貯金 度合を高め

00.00m。 00.00m。 00.00m。 00.00m。 00.00m。

昌 野高

新貯金は 製えがくべきが大

14.20元

14。1800年。14日

各地特產市況

科醫院 新京中央通 本寄 上海標金 本寄 100°00 寄付付入日限 九月十二日限 九月十二日限 九月十二日限 九月十二日限 九月十二日限 九月十二日限 元月十二日限 元月十二日限 本寄●上海農 ル 市

11,30 3,42

八日より 2,27

7.54

さままれる 短い 7,10 3,85 4,11 7.56 12,46 5,42 9,17 2.07 十五日(土曜)十六日(日曜)は午前十一時から 34.35766

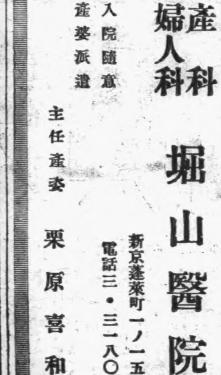


大日より廿日まで 硝 其他土木建築諸材料商 鐵 新京ダイヤ街老松町 倉庫専用3六二六人番(新京倉庫内) 代表電話(長)3六二一一番



5.33





院 五 切親 宗

















(理由) 藤洲國今後の別別 なるは今更管を俟たざる場 制定方要望に関する件 々を要せざる所なり、 而 業移民の必要なること亦

関係當局に要望せんと欲す のなり。 的速かに實行せられん事を図路工會議所法制定を可及以上の理由に基ま、満洲 | 流州國に工場財團法並

て移植の目的を達し得るもとせず商を以て生活の安定とせず商を以て生活の安定如き特殊の財的援助を必要如き特殊の財的援助を必要

に之に関連する附屬諸法規 (理由)首題の件は第三回 (理由)首題の件は第三回 (理由)首題の件は第三回 憾とするところなり、依て

共に、本要望の達成に付繼 後の經過に付説例を乞ふと 軍ねて本案を提出し、其の ルせられんことを要望 協調に善處要望のは導精神を確立し各種 小野田等協定 ン 1 件

の設置並に動産抵當制度實第八 滿洲國に特殊金融機關 出の必要唱道せられつつあ (理田) 中小商工業移民進 施方要望の だいて、ようれつつ

聯合會ご

各社と小 (朝鮮、台灣、陽東州)引續き満洲統制にも進出

と左の如し と左の如し と左の如し

貯金はたでは

務貯金は ニペール・カー・七

1.71至0天五人

大型四。元四六人

▲上海爲替

相場

11 七五五五

見たる所以なり。

と満洲國官吏消費組合

る満洲國に於いて、是れが 助成機關として特殊金融機 助成機關として特殊金融機 助成機關として特殊金融機 はざるのめならず、現住商 はざるのめならず、現住商 設置の緊急なるを痛感す、 工業に對する特殊金融機關 工業に對する特殊金融機關 銀行をして之れに當ら、來此の種金融は現存の 質しつつあるもの ☆後とも引續き満州統制その 内容は左の如くである、尚は 所得決を遂げたが、右協定の 所容は左の如くである、尚は ののである。 ける生産設備に関し約定すセメント製造業者は内地に △生産設備擴張對策の件

に實施方促進要望の件

東軍及び滿洲國の指示によ りては本約定を適宜變更す ることあるべし

朝鮮におけるセメ

土建二

ユー

ス

を以て政府特別保護の下にむる事は、法規上困難なる

を充分に發揮せしめ、中心 を充分に發揮せしめ、中心 を充分に發揮せしめ、中心 る特殊機闘をして、其の衝魔業組合的色彩をも加味せ 更に六ヶ月間これを延長すに關する協定は期間滿了後に關する協定は期間滿了後 委員會答申書(一)の(ロ)上、明年六月廿七日以後に 制に関す 闘する方針に則り、且製造業者は政府の産業

日現在の生産能力の二割を日現在の生産能力の二割を別が八千尾以下の能力の健繁一基分を限り増設するにとを選が、前項により機関したる生産設備に對してはその運轉期間終了の翌月はその運轉期間終了の翌月はその運動期間終了の翌月にその運動期間終了の翌月にその運動期間終了の翌月にその運動期間終了の翌月にその運動期間終了の翌月により左記の加重制限を適用 年度(本年十二月より明年十一月)に朝鮮の實情を考慮し昭和十二年度以後に関してもこれに準じ速かに協関してもこれに準じ速かに協同してもこれに準じ速かに協定を表がある。 マー・昭和十二年度朝鮮内セー、昭和十二年度朝鮮内セー、昭和十二年度朝鮮内セールの第一年度前がある。 ▲右門及門衛所並構內打自 本本間及門衛所並構內打自 大林

▲大連驛橋内客車收客級並給 煮能力增設に伴ふ輕陽軌道 煮能力增設に伴ぶ輕陽軌道

第二回 第一回 第三回 第二回 棉一回

第三回

制度の採用を必要とす

て之れが内容としてで動産抵當制度之れなり

▲大橋ビュデインダ衛生研 散備工事 栗の日

限を受くるにより、その方によりその年開出荷數量制四、朝鮮深渚は第一項所定

県劇

五十錢

東の現状に鑑み、 栗の現状に鑑み、 栗の現状に鑑み、

▲東京#

、小麥粉の自給自己をとなり 第▲第▲ 本書本株式である。 本書では、 本式である。 本式でする。 本ででする。 本ででする。 本ででする。 本ででする。 本ででする。 本ででる。 本ででる。 本ででる。 本ででる。 本ででる。 本でででる。 本でででる。 本でででる。 本でででる。 本でででる。 本でででる。 本でででる。

地株式市況 地株式市況

新京取引所市況 (人月本日前地) (人月本日前地) (人月本日前地) (人月本日前地) (人月本日前地) (人月本日前地)

軍國子守唄

2,26

3,42

6,44

8,00

출수수

E115

第一回

中では、大学

帝がキネマ

街の灯瀧の白糸

12.20

7.02 3.37

8.37 8.50 #10,43

(日

鐵道產業

【天二十刊夕朝版本】

ごな板材 吉川商會

から

誠意なくば

自由行動か

利を推想し不干渉協約案に對け兩國政府の支持を要請したして容易に確答を興へないたして容易に確答を興へないたと養着するに至つた、即ち獨に遂着するに至った、即ち獨に強いを表した。 にフランス政府は國際政局ン内側が重大化を告げると 即發危機刻々

正於ける左翼政権の崩壊をはないかと見られる。フランスを復建する意圖と解されるとは必然で歐洲の政府に出た方の見極的が着けばスペイト政権と左翼政権とはスペイト政権と左翼政権とはスペイト政権と左翼政権とはスペイト政権とは必然で歐洲の政府は「フランス等領線同盟幹部」の政府は「大学のアランス等領域同盟幹部」の政府は「大学のアランス政府は行動のでフランス政府は行動の方法を関係を対象を表現した。

る我が方針に就ても重要進言 詳細に報告、更にソ聯に對す

色に澄み渡つて十時を過ぎる ・ 一つである國都の市民は凱察 ・ 一つである國都の市民は凱察

新京署の交

り出し宣傳ビラの配布、左側に、係員は自動車で街頭に繰れ、係員は自動車で街頭に繰れ、係員は自動車で街頭に繰れ、係員は自動車で街頭に繰りた。

迫る

示し、午後二年間で 十一時には早くも二七度一を

中夏が聞つて來た、此の題生 三〇度を突破し梅頭には又も 示し、午後二時過ぎには遂に

0

仕

立 地

て満點の一

紳士服專門店

0

生

他我を は に 就を が 問題中公司の北支が で が に 就き悪 ・ケーブからヴェーレンに無ヴイエト飛行家レヴァノフストスト 来の通り夏の再來ですなあたらこちらに小低氣壓が をなして伸び出した高氣壓 をなして伸び出した高氣壓 をなして伸び出した高氣壓 をなして伸び出した高氣壓 をなして伸び出した高氣壓 をなしてか。正午頃から あちらこちらに小低氣壓が あちらこちらに小低氣壓が あちらこちらに小低氣壓が

ヴィ

エト機

滿洲丁子屋洋

服

ヴェーレン音

追加豫算十八日公布

特別兩合計

るので

南磯駐屯板花部隊は板花大佐 主り米山山馬大佐着任、十七 日挟杉に來耐、弱今同隊は米 山部隊と稱へられる 類して兒童への講話など試み底を期し、一方各小學校に依 橋本少将天津へ 【奉天國通】十六日來奉一泊 した新任支那駐屯軍参謀長橋 本少將は十七日午後二時酸列

会計追加強算は十八日公布されるが、右は宣韶記念事業に 関し帝室に於て臨時所要の経 機費今後の法權撤股附屬地行 必居留民會引受其他に要する 経費今後の法權撤股附屬地行 必磨御民會引受其他に要する 経費今後の法權撤股附屬地行 が、右は宣韶記念事業に を準備に關する經費及移民適 が、指針を表表。

米山部隊長

挨拶に來社

の徹底するやら放送した 開花の美學

事往

富該特別會計の追加豫

青する賃金礦精錬廠を新設し 造加豫算を編成したものである、右の外金鑛業の開設を促 進し産金増加の實を擧げ併て 進し産金増加の實を擧げ併て

十河

(大連関通) 十六日來連した

總裁訪問 興中社長

十七日着任挨拶に本社來訪

大津總務司長來社

軍队 慰問献金 現世六銭の金が出て来た、明 の軍隊慰問戦金へとして十四 の軍隊慰問戦金へとして十四 の軍隊を置いて行づたので明坂 ▲小島劍一氏(酸馬俱樂部理本) 本寺山佐治郷氏(局)同 本寺山佐治郷氏(局)同 本天上末廣氏(同)同 本経岡端夫氏(同)同 本経門端夫氏(同)同 本経子市太郷氏(木材商)同 古林へ太郷氏(木材商)同

かけ、ボール箱のいはれを間

ひ質すと女將さん日く では私の家でお客さんの限 でなったので中味も調べず くなったので中味も調べず にお屆けした次第です 行の至りと早速献金の手續きそこで明坂分會長は時節柄懲

を要求せん

各 種 官

新京老松町四番

五五四八八九六六五

-OH

會株式

日より實施 認可申請

の の の は 認可の 指令に接し 實施は 十月一日とみられる、 松岡總裁は 機構改革の 大體此主旨は 關東軍の 希望する所であり、 嚢に成案を示して その には 認可 の指令に 接情改革案を 取纏め 對滿事務局に 認可 申請を 為する が 大き に に に に に で の で 、 九月中旬 気 た に に に の で 、 九月中旬 気 さ に に に の で 、 九月中旬 気 さ に に に の で 、 九月中旬 気 さ の で 、 九月中旬 気 さ の た が と の に に の で の に に の に に に の に 。 に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に の に に に の に 。 に の に 。 に の に に関税障壁の調整方法其他の 至つた尤も滿洲側の骨産敷量 至った尤も滿洲側の骨産敷量 點に就き締州側が大體次の如陽係者間の折衝に俟つがこの具體的問題に就ては尙ほ今後

参事制
 を實施 **滿鐵、總局給與改**

一、満銭總局給與

正より加 下げを行ふ

三 施寿給與並に特

、満洲國は日本の鉄織自給 ・ 賞現は大陸五ヶ年計畫を 順生産を期する事 順生産を期する事

原則的に 体の鐵鋼國策 洲鎖に

を提出する確定である、今回部並に對痛事務局に認可するた上正式に關東軍、三通監督

用者は職員より雇員に雇員は現行の儘として締織社員は現行の儘として滿鐵社員原則として總局職員は本俸

の統

より能人に格下げを見る用者は職員より雇員に雇

であるが、之と同時に現行の精典で元化を主限とするものの結典改正に於ては稀幾總局

二、退職金

制度の

けて居たところ商工省側でもじ、商工當局と極力折衝を續に就き過般來對滿事務局を通

関朝を機會に我が對ッ外交の

一主義と並行して左の如く極 東に集中せしめられた三十萬 赤軍の撤退をその中核として 居る事が重視されて居る で、北大不必要なる赤軍極東 を力を一定地域を限り後退

冬季大會開催

地も

當然わが

日本

副島伯、

堂々ご

決意を表明

大田大使 外に途がない

州諸國の對ソ關係、ソ際の産した大田大使は十七日正午官は大田大使は十七日正午官 首相を訪問

ならしくなつて何と言つても な来た一此の数日来らつきり な来た一此の数日来らつきり 夏また歸る

秋の前奏

現約條項に準據する心に終てオリムピック委託される筈であるが、

日本委員の決意を示し日本委員の決意を示しています。日本選手を協力診明するとの事を協力診明するとの事を協力診明するとの表示を表示していません。

を用意して居り此の懸奏られている。
を開意して居り此の懸奏られている。
を用意して居り此の影響によれてなる。
を用意して居りれの影響によれてなる。
を用意して居りれる。
を用意して居りれる。
を用意して居りれる。
を用意して居りれる。

二音史(滿)

本に終されます。本に扱きベルリン大會のに扱きベルリン大會のに扱きベルリン大會のに扱きベルリン大會の大家である日本にとつて大スタデアムを建設した。一個であるが、雷大に終て開催は日下多期大会の件であるが、雷大に対している。

てある)

下は電信、

電

局を守備す

(各窓か

各窓から白旗を掲げ

て無抵抗

をア

ケード・

本百米背泳
一着 出井(満) 1分十,秒3 一着 出井(満) 1分十,秒3 一着 砂田(朝) 1分二,秋へ 一着 砂田(朝) 1分二,秋へ 一着 砂田(朝) 1分三,秒二一着 砂田(朝) 1分三,秒三一着 砂田(朝) 1分三,秒三一着 伊藤 朝 1分三,秒三二着 史 (滿)新記錄) 2分,秒三二着 史 (滿)新記錄) 2分,秒三二 型では、一分である。 国本新京から程達 「大事とばかり◆十七日午後から軍日、講衛生闘係 「大事とばかり◆十七日午後から軍日、講衛生闘係 いから成る程度やつても るッとおつしやる▲仕古 生してゐるのだからこれを親生現地は一年中ペスト菌が發生現地は一年中ペスト菌が發生現地は一年中ペスト菌が發生のに對し▲黒井技正は※粉 政る期間列車の運轉を休止Ⅰ型地でもなく差割り農民の金 防疫會議を開いた▲席上某つ 要地でもなく差當り農民の食がり酸生地附近が産業的に電

目

業科

各

正米利加人は世界到鑑大法螺 ・ 大が伯林のタオー (動物園) 人が伯林のタオー (動物園)

外に延びてるのを見て實に小外に延びてるのを見て實に小原味よく満洲其物が延び自分を放って更期汽車族の一つのとあつて更期汽車族の一つのとあつて更期汽車族の一つのとあって更期汽車族の一つのとあって更加汽車族の一つのとあって更加汽車族の一つのとあって更加汽車族の一つのとあって更加汽車族の一つのとあって更加汽車族の一つのとあって更加である。

永

りよ き完成 のた めに、 樫」のくものである由で、 苗の体

B は規整備施設 法規整備施設 を譲に備ふる を譲に備ふる を譲に備ふる

杉譲に備ふる職員施設

共舶に要する經費 一部撤嚴に伴ふ居 を記記念事業に關

會八

金五十段

日日 新 田 太記 念公會

社

工省の燃料関策、貿易債整理計畫

三十數項目は重要國策、重要くである。而して各省提案の外得る目鼻がついたものの如外得の目鼻がついたものの如

無制限なりしものが今後は要 をなつたが同法案の改正に依 をなったが同法案の改正に依 をなったが同法案の改正を行ふ となったが同法案の改正を行ふ となったが同法案の改正を行ふ となったが同法案の改正を行ふ となったが同法案の改正を行ふ となったが同法案の改正に依 となったが同法案の改正に依

H

兩夜

新

京より

ラデオ放送する

談

語

となったが

制度の恒久化、保管の地方財政調整

省の義務教育制度

國政府

題

3 2 話人 講 情 談

の兵

海衛

大 中

熱語

演物

タクシー界専用の至寳

I

開店

浦、田口、新井による優勝八百米繼泳に於ける遊佐、

萬长七

を得た原田、第九日マラソンめた田島、同じくこれに二等かり最初の君が代を吹奏せしいのという。

宿望を達して

無内外人の 土地所有權取 土地所有權取

在に關する經費等緊急差指き 一定金輪和の實を舉げ併て通貨 準備金塊保有量の骨額を促進し 一定金滑加の實を舉げ併て通貨 準備金塊保有量の骨面に資す 一個新費百四十四萬圓の內本年 一個業費百四十四萬圓の內本年

陸軍當局

國防計畫以外の

各省重要國策

事前工作を終る

案 商工省の中小商業助成 瀬羊國策

を 改組も無任所大臣も大して必 の 要なしとし、民間航空振興な し してゐるので陸軍が如何なる に してゐるので陸軍が如何なる に 工法目される

國策閣議で

でも追随し大掛りな石炭液化事業 は愈よ重要甌策として採擇される石炭液化事業 は愈よ重要甌策として採擇され

居字場地鎮祭 新京屠宰股份有限公司で計畫 中だつた屠宰場の新築はいよ く近く基礎工事に着手する ことゝし、十八日午後一時から地鎮祭を執り行ふことゝな つた、場所は現在の東站近く 大里堡で敷地面積は二萬八千 八百平方米、總建物面積、三 千三十八平方米、この工費十 代式で國都に跨るものとなる はずで來年六月較工の後定で ある

米大學

生來京 北支視祭の米國

大臣は必要 ・大臣は必要 ・大臣は必要 ・大臣は必要

司の指揮を

一五〇

〇四路宗豊市别特京新 五〇二〇電前場劇宗豊

場

▲大連 株 (八月十七日後場) (短期)

端の準備を整

店 所 開

新一本 枚 184* 1864

形交換高 (計画

各地商品市況

八月十八日

興安大路營業所 電二三 安タク 29 五〇 九 八四 OA

◎車体は全熔 窓は全部 安全硝子 ブ 接鋼鐵製

完全無缺 丰 は

入納スーターモ洲滿京新

第一代用官舍)

| 吉林関通||第二軍管監管下 | 成績左の加し | 本稿 軍

滿軍·治安歐 第二軍管區管下

は古林園通」 来る十月一日園 - 線は民のうける便益は多大な の日に受取れなかつたものがそ の日に受取れなかつたものがそ の日に受取れる事となる、沿

受けて赴任の途に就いた。要けて赴任の途に就いた。以後を変し、

老廟附近の

で少將に進級、山間本部録念

(吉林國通) 剛佳線泰陽駐

の ものが多数に上るので、補洲 ・ 所有者にして事變以來兵共匪 考究中のところ、今 ・ 所有者にして事變以來兵共匪 考究中のところ、今 ・ に省令を以て兵共 ・ には省令を以て兵共

□ 大四回 | 大回回 | 大回

北に合併する所謂南鮮合同電 用を捌して此の六社を一大會 用を捌して此の六社を一大會

張の必要はないと云はれてる 道

贈富番西本願寺岡田導師の唱 ・市民順文總香し六時終了、♪ ・市民順文總香し六時終了、♪ ・市民順文總香し六時終了、♪ ・市民順文總香し六時終了、♪

散會した、折懸く

男善女多數の

一月迄に廿九社を六社に合併

世、同東地 地方事務所主催霊曜會大施健 地方事務所主催霊曜會大施健 地方事務所主催霊曜會大施健 に於て盛大に施行された、定 に於て盛大に施行された、定

常に好感を興へた が配されたが善男 の龍華會より数 関の龍華會より数

た。き

京圖線急行貨物列車

十月一日

よ

新京ー

吉林間貨物即日配達

事變以後亡失せ

3

地執照補發

間島

省より公

八、捕虜二一 人質奪還 人質奪還 人質奪還 人質奪還 人質奪還

発薬セン除面積五五、 発薬セン除面積五五、

士兵八名 發挺 拳

國道

造義縣指導官

はり税連続河の史蹟風光が漸より税連続河の史蹟風光が漸より税連続河を訪れる者が著しく増加しつゝあるが、今回在承各機闘有力者を以て組織する承徳中目會が設起人となり不復観光協會を設立する事となり十五日午後二時承継映書

成立計畫着々進捗南鮮合同電氣會社

九一八記念日の

天諸行事决定

星霜こゝに五年想出新たに

水遠の平和確立

【承徳國通】錦承線の閉迦に

發會式學行

承德觀光協會

足球リ 洲國体育週間 第二日總務廳、 グ戦經

LW LI CF RI RW LH 施鄧讚林孫楊馮王蔡吳王

過

(三)

民政部勝

0

なり死守し迷に情敗す

張莧芹劉李韓王金劉玉高

堂に於てその第一回準備委員ので十五日午後一時より公會

1協和會運動の使命に闘す をの如し

げた。國道靖幸指事官の慰霊 祭は十七日午後義縣々城にて 盛大に奉行されたが今回の慰 重祭には右歌闘に戦死した滿 人警察官二名の慰霊祭も同時

(前半)民政部風上を利し がある。 K王揃へんとせるを民 が部立。 Wからの長臓を財政 が部立。 Wからの長臓を財政 が部立。 K王揃へんとせるを民 1900年 Kの韓倒せる間に 大後附軍伯仲の試合を進め前 中終る 中終る 110)財政部 LF

ULIFIWHHHHFF 東金金金金號金安張關王

他をなしつ、物資掠奪中との 振露胆約三十名出現し蔵職發 五日夕刻老順驛南方部落に方 五日夕刻老順驛南方部落に方 を加へ三名を斃しこれを南方 中の該匪を發見、これに猛撃 中の該匪を發見、これに猛撃 左 に は に は かい 同日午後九時 命

回せんとするもやA無り気味 にて好機を適す、民政部劉の 長蹴を利して時々道鑁を試み るも財政部のボックメンに阻 まる、財政部世七分、三十分 民政部ゴール前に絶好のチャ ンスありF・W教到して得點 るもシュート成らず民政部Gによく押し屢々チャンスを作 財政部全員攻撃線に加はり挽、私高死守して得點を許さず

吉林市

吉林省事務局に於ても全市民 を會員ならしめ協和會吉林市 本部を設置する博となつた、 而して之が組織方針の研究討 機には總務慶長を委員長に關 係各方面の有力者を網鍵した 準備委員會を以て鋭意討議を 重ねた結果大綱の決定を見た 協和合第一日 全國民的組織を確立し思想的 全國民的組織を確立し思想的 は和會に於ては して實践する事となり過數中

2協和會組織内容に関する件 1委員長及幹事決定の件 2委員會内規に関する件 3分會組織方針に関する件 龍井防

「龍井関通」後て準備中の龍 井防護團は十五日午後一時より總領事館會議室に於て最後的決定 を行ひ愈々來る十九日を期し て設會式を奉行する運びとな 十九日 護團 發會式

售 なしせ

電信除出身者で電信除出身者で 全市民を會員 7

電急電信機出身者廿餘名を以 て今回承徳に中野會が設立される事となり十五日盛大に發

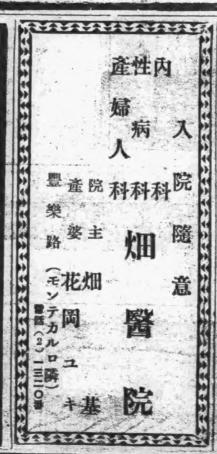
本部 回準備委員 設 會開催 置 食道外

當士町四/二人呼出(3)—三〇七九 宅黔往診隨意 前 田 上ルと階 è

電話③三五六番







新京發賣所永樂町四八一新京日日新聞社電話三 確實なる 材料を採擇し登

を確信する。尚本書の資料蒐集に 就ては陸海軍省、參謀例を見ざるもので、支那に關係を持つ踏對は常に座右に着八百余名の 事蹟を列傳的に編著し たのが本書の特色で満洲事變に至 る約七十年間に亘る、 主要なる変渉事件と 册金拾五圓

對支回顧錄

卷一五三八頁 來數慎上卷八〇〇頁

中島眞雄

對支功勞者傳記編纂會編著

カネタ

効果百パー

内部渗透力强甚よく一般皮膚病菌を 水虫に名 も滅殺全治す、 急效全治藥 軟膏六十歲

新京朝日通り角朝日座前 元 西五三〇巻

四乙五五五番

9\$初辰江

「國實的

と云ふ醫療界へ投げた大きな「「成長は六ケ敷い」とされる完全に成育するか、しないか「六ケ月半と云ふ早生鬼だけに

「黄金に優る子寳」の話

であつたのが、何んぞ計らん 毎月百ドル宛、親としての權 毎月百ドル宛、親としての權 毎月百ドル宛、親としての權

介に及ぶとしやう。 潤はしてゐるか、

少しく御網

字ついきを、この「五ッ見」 殿のお窓で、忽ち赤字を吹き 飛ばしてほくく ものである と云ふ。而もその上に、その を云ふ。而もその上に、その を云ふ。而もその上に、その をった。、の「五ッ見」を生む

てゐるんだから、素晴しいの

見殿は、如何にして人々をさてこの偉大なる國費的五

見ば一人も育たない、これを外心をした、即ち過去の五ッ次心をした、即ち過去の五ッ

殿は健やかに、朝らかに、あ

る内に一昨年の五月二十八日 腹ぢやない。さら斯らしてゐ

貢劇になりますあまり 一振り鍛へて出來のト

を子費」は我 の一窓村、カナダ の一窓村、カナダ

所も醫學上の文献を調べる に、一六九四年から今日まで と、一六九四年から今日まで 一の何れもが、五十日以上生存 の何れもが、五十日以上生存

で全世界的発養の一ッとして、實に想像以上養澤な生活で、實に想像以上養澤な生活れた「五つ見」達ではある。 不況を嘆いたり、多産を叩ち、 本に「五つ見」達ではある。

苦心 家の悪君が、太勝腹を抱へていまって、 この町に、雷時十四才の百姓に生 の五つ見はどの一組も成育した生 の五つ見はどの一組も成育した。 前回にも述べた如く、過去

萬ドル 撮影権利金五

原題であつた。

戸外の新鮮

氣はコドモの皮膚を丈夫にすでありまして、戸外の冷い空をを戸外で遊ばせる事は必要

*ので

心身の發育鍛錬に

「 の水摩擦がよい

「作り方」1、熟湯の中に古

、周闓の熟くなつた所を一

小匙で一匙ゴムすくひ片栗粉

こしとし入れてまぜ合せ、又は落在生のすった

(本滿春迪笑 天語) 亨元站

(熊本) 鹤崎踊 大分縣大分郡鶴崎町有志 大分縣大分郡鶴崎町有志 出世鍛冶譚(二)

○ ◆英國のウイーダ女史の保作 「マランダースの犬」を物語 でした一般を特別附録につけ である。◆本文の讀物では加 藤武雄の「鳴の夢」がある、 藤信子「友禪小百合」野村胡 に短籍傑作類の特闘がある、 で、海岸生活の挿話は かの見丸」子葉省三「手に手 をとつて一佐藤紅絵……◆他 とにかく「純情の鏡脑・両右会」 に短籍傑作類の特闘がある、 で、海岸生活の挿話は かの見丸」子葉省三「手に手 をとつて一佐藤紅絵……◆他 とにかく「純情の鏡脑・明石鏡ー で、海岸中郎・泣 をとって一佐藤紅絵……◆他

出世鍛冶譚(二) 株川 燕林出世鍛冶譚(二)

もら一方の「十」のはで加へ、それと一を

水力が薄くなり

たむ恐

子供の活動性は自然の要求 再成児童保健に就て

に けて實行させるとか云ふ事は 大塵擦をはじめて、之をつい 水像源をはじめて、之をつい 大塵擦をはじめて、之をつい 大塵擦をはじめて、之をつい 大塵擦をはじめて、

カンカン帽子にも 防水ー

防水といつても心ずしも雨天 の場合ばかりでなく、水遊び をなざる子供さんのエブロン とか、蟇所でかける前掛けと かすべて水を扱ふ場所で着け るものに簡単に防水が出來た らどれほど便利だか分りませ ん。殊に夏は水を扱ふことが 多いのですからその必要度も 加はるわけです。そこで

暗算あそび!

試して御覽なさ

世代 けふはみなさんに へとなります。 たいかけんと12になりますが 必要なことが分ります。 かけると12になりますが 必要なことが分ります。 かけると12になりますが 必要なことが分ります。 かけると12になりますが 必要なことが分ります。 かけると12になりますが 必要なことが分ります。 その12のあとへ4とのを (イン「十」の位の数は二 がけた数24をついけて書 つとも同じ数であること はつぎのへた1224がその答 (手取上) た法を紹介 しますと、先づ布類でしたら 初めに上質の洗濯石鹼液につ

ます、錯酸アルミュューム
にいいていらより、二三時間も置いてからより、二三時間も置いてからよ
をいったがあれて、一杯の明確の割に)つけ

地帯の門人となりまずの別人とな

ロゼレ為腕はめ これ迄苦勞をするとは實に見中でうまずた に主人のうらみが晴したさにつた直助は夜 流れ襲理人情がうすれて行く

上げた精神それでは己れがみこれ迄苦勞をするとは實に見に主人のうらみが晴したさに

るのである

桃川燕林さんの連續講談

台野町一丁日電3四七七〇巻

室

入船町三丁目二三

秘密即時、

昭

和洋行

東電話簿其儘 を関入れが が関入れが

○不思議に思

す | も一心ですから酸々上達をすて | る先生一心で教へられる弟子物 | つちり仕込んでやらう」教へ

日日寒內

事務室向数室あり中央郵便局前

日光はコドモの血液を清くし身體の抵抗力を高めるのであります。皮膚を鍛錬するために、毎日離床時とか、就床時にかの着物を着更へる時を利用して、裸観のまゝで敷分間用して、裸観のまゝで敷分間を終させたりすることは大變と、いことであります。乾燥したメイルなどで身體を摩擦さ

見事に育つてゐる

「米國の五ツ兒

がよいと思ひます。溶液につけ 出したらよく水洗ひして日か 出したらよく水洗ひして日か ふの番組

ロン「二」の位の数は、一つとも同じ数であること

た師匠越前『ド でない』と詮嫌し 心岩をも通す。 代になり浮華 配き越前は

料◆○五行一回金○三行一回る○三行一回る○三行一回る○三行一回る○三行一回る○三行一回る○三行一回る○三行一回る○三行可

新京三笠町一丁目 新京三笠町一丁目 五 年

無順壽司米 在庫 御待チカネの 徳 用米到着 一気七、九五、一斗二

141,

と聞かさ けて「ニュース 関の映画會社が は 大阪の映画會社が 輕佛遊覽放逸に

利金五萬ドルを一流の文句をつ 大阪城内へ下野守が鑑定の結果り製作して白さやに納めて振り関作して白さやに納めて振り直助が一

新京キャマ

話ニーニハニハ書

本會

を雇はれるなら

看板

は

たべに助直、津田近江守助道 依て近江守と任官直助をあべ へた刀が大内へ納める。

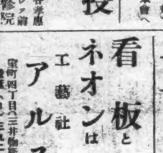
各世界の映画館 であた醫者達の であた醫者達の

第で合作の立派な大小を持ちの人月十五日夜の宴席で近江の人月十五日夜の宴席で近江 東京 (3) 三面六六番 (3) 三面六六番 (3) 三面 (4) 一面 (3) 三面 (4) 一面 (5) 一面 (5) 一面 (6) 一面 (6) 一面 (6) 一面 (7) 一 貸フトン

り、各國から押 を料を取る。と が、各國から押 り、各國から押 り、各國から押

新京看護婦會 東三周路無線電磁下東三周路無線電磁下 会交路頭に迷りものは本倉へ 大変路頭に迷りものは本倉へ

北立書間部 御教授 本 裁縫教授 教師 神谷素恵



4 E 五ノ三町船入京新 社會式株融金和昭



一九 ダイキ質機の 液保貸 管出 安確勉







理料泉温島

煽 純

を中分、味の素、味淋、鹽 ト二個、豚のコマ切廿匁、 ト二個、豚のコマ切廿匁、

うどん

のト 7

ため鹽、胡椒で味を

(大連、新京) (奉天) (奉天)

(大阪)三田谷川 (大阪)三田谷川 (大阪)三田谷川 (大阪)三田谷川 (大阪島) 一、河條踊 一、河條踊 一、河條踊 一、河條踊 一、河條踊

XX

料理獻文

2適温のやつこので通りくらい切り

六口 10五

一一 大、〇〇ニュース 一一 大、〇〇ニュース 一一 大、〇〇ニュース 一 大、二 一 一 一 和、 一 一 一 和、 一 一 の 一 の の 都 一 一 和、 一 一 の の 都 一 一 和、 一 で の か の 都 一 一 和、 一 で の か の 都 一 本 、 一 一 の で 成 が か 。

女俱樂部(九月號)

の上説明しなくてもお分りになったことと思ひますが、たなったことと思ひますが、たとへば、36434といふやらに二つの数の「十」の位の数はあったった二桁の数の掛け等は大からな二桁の数の掛け等は大からにすればよい。 こゝまでお話すれば、こ 方を加へると丁俊一〇

薄いものが宜しい。 要へるなら成るべく、丈夫いるなら成るべく、丈夫い

と變色

「十」の位の数のどち方に一を加へ、それとっないもう一方の「十」の位の数をを掛けて、そののまってのでであるとへ続けの「一」の位の数を埋める。 を関う、それと一を加一を加へ、それと一を加へ、それと一を加って、その答へをとを掛けて、その答へをとを掛けて、その答へをとを掛けて、その答へをとを掛けて、その答へをとを掛けるは、 答へになっ

と れだけで一年位防水力があり と れだけで一年位防水力があり と れだけで一年位防水力があり

一、五〇下午演奏言・「一、五〇下午演奏言・「一、五〇経済市況(大連)三、〇〇ニュース(東京)新京)五、〇〇平供の時間(演島)な話・海邊の貝

市立大東區兩級小學校長 (えとハラ)ョ南,通史中

四、五〇ニュース (英語)
四、五〇ニュース 演藝(神語)
四、五〇ニュース 演藝(神語)
四、五〇ニュース 演藝(神語)

奉大民衆學

三省堂製本所 帳簿專門

大病院 電話3三三三四番

タイピスト紫酸 央通 末松接骨院

一五裕泰號內

ほね

大和通り六五(金光数筋肉) 電三十六五〇九

たま

電話。

●金融●

高橋治療院

ヤマト寫眞修整所先が御試に一枚無料 寫眞修整 青 電話3一二四二五 中中 灸鍼

城內東四馬路二八 公徒旅社 炎鉞 あ 一陽堂寮院 一陽堂寮院 んま

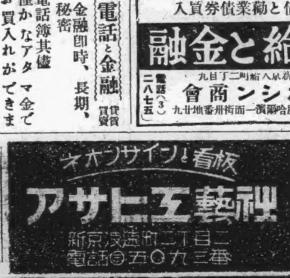
事門不二 大 氣 階寫 版 應 寫 8

京政 好 所添 集 安锋街三二

慈愛看護婦會













面白い

手輕に便利に出來る しませう

度でゲニヤゲニヤになる心配 関いて置けば雨に含つても一 りして置けば雨に含つても一 のでゲニヤゲニヤになる心配

五、二〇八十

今晩が終席

出世鍛治譚

4

窓直物語 二音のない大砲」は 窓直物語 二音のをい大砲」は である。今子供は胡魔化せな であるが知れる。窓値にはおりたことをし はこの窓腹によく注意してみる。 の一人、乃至は関魔化せな と同談語をなければ、恐らく の一人、乃至は関魔化せな と同談語をなければ、恐らく を可能した。 を実他的 が知れる。 を実他的 である。 を実他的 である。 の一人、乃至は関魔化せな と同談語をなすれば、恐らく を対しなければ、恐らく を対しなければ、恐らく を対しなければ、恐らく を対しなければ、恐らく を対しなければ、恐らく を対しなければ、恐らく をは、見童によき友 とのである。 幼年俱樂部(九月號)

サック・サル事多

性の百貨店

新茶入荷

L.

発情タイプライタング教授 年前、午後、夜間 朝日通り八十一番地 總領事館前 (3)三三三八四季 タ!株式會社

入質券債業勸と債公 九日丁二川新人泉 育 高 ン シ ボ 九日地番州将面一演纂哈所張田 養密

金電仲喜電家主公 融話介質話屋地部 介紹爾等推論店・理管庫 職務光金・四五巡路一來就 配成萬 屋

級御下宿 四九三七 富士町二

推したが、先刻額中丞から関 いた言葉は肚の中にじつとし まひ込んで、表面みんなと一 がにお説ひをする格好をして

国地位の所に出られる事を望む ただ諸君も僕みたいに執けた ただ諸君も僕みたいに執けた

で 放目になったんぢやないだ が無い。数はポーイに言った が無い。数はポーイに言った

「お前、間違つて別の缺員の 「ない」であると思ひ、更にボー イに尋ねた。 東にボー

「あの日はつきりと中庭はあなたを後任とすると言はれたなたを後任とすると言はれたのですよ。それが周末と暫らく話されて卦が壁つたのですよ」「最が何と言つたのかな?」「それは言葉では大いにあなたを持ち上げたのですがー」

ただひゐきになっただけの事

んて立

「まだ出てません」 との返事である。戴はいくら 中丞の言付けても、さう速い ことはあるまいと考へたので 別に重に介せずにゐた。一と 時過し、翌日になり、十時ま で待つたが、名札はまだ掛け

と急いで訊ねた、ボーイは今と急いで訊ねた、ボーイは今と急いで訊ねた、ボーイは今にならして昨日巡捕の旦那は人を喜ばすやらな事を言つたの

である。 一般に仕事をしてるたが、 である。 である。 である。 ではもともと大でなく、すで に若干酔ふてるたが、 酒杯を に若干酔ふてるたが、 酒杯を に若干酔ふてるたが、 酒杯を に若でいるなのに とは思はなかったなあ」。

ですから、私達は資格がまだ 後い、あなたと此べものには なりませんよ」

はまずにある。難はそれでもでも、 をずにある。難はそれでもでする以上、数目になるなんで 事は無い筈だと考へた。—— 能かに中途から持つて行かれ、 はまだ鉄員の所はあなんで、

「お前、間違つて別の缺負の「お前、間違つて別の缺負の「お前、間違つて別の缺負のですではつきりと離いたのですしてはつきりと離いたのです。

でそれは言葉では大いにあなたを持ち上げたのですがー」と一切を戴に詰した。 職はそれでやつと悟つたのが、他の好い てしまつたのだいの一事で輩られてしまつたのだいの一事で輩られてしまつたのだいのだった。 そんな話をしたのはいつだくそれにあなしたのはいつだくそれにあるとしたのはいつだくそれにあるとしたのはいつだくそれにあるとしたのはいつだくそれにあるとした。 しょう

肚では大

した」 に手に入らうとしてるた肥え に手に入らうとしてるた肥え た数位がみすみす人に薄はれ たのを知らればならなかつた

が

各保險

告

0

用

11

Ξ

= 0 0 でも誉務職の人だとか聴きまでれていふ人だそうです。何

官場現形記

ていつたのよ、さあ、おとん ていつたのよ、さあ、おとん

で見さんと呼んでゐたいたおかよちやんは毎

のだつた。

(懸賞小說選外佳作) おかよちや

「見さんがね、あきちゃんは んで入ってきた。 に関うやん、いいお土産よ」 つなんつてきた。 ら明代を繰きるしないでみと、おかよちやんは差出し んは出産して一週間目だと云って青白い痩せた顔で變てるた。傍に變せてある赤ん坊はしわくちやな顔で、おかよちやんに似た不釣合に大きな受け口の女の子だつた。

おかよちやんは結婚前とはた。そのときオギア/ くと泣き出した子を抱き上げたおかよちやんはお乳を含ますと「おょ痛ツ、文ちやん、そんなに慌てム吸ふとお母ちやんのおつばいが痛いじやないの」と分りもしない子に云ふ 一つて私と喧嘩なの」 る。モンタージュ論の混同であとモンタージュ論の混同であり、モンタージュ

反省 (二)

ジュ

~ 0

て、そしてがむしやらに此のれがこんなに大きくなるなんないさかつたあたしのお たモンタージュ論がサヴエー である。從つてこれ等の種々 共無限に發展せらるべき問題 は何等既定的固定的な犯すべれに寄せた解釋である。それを解析の先覺者達がモンタージ

(HF) 鹽 谷 壽 石

「昏沈不好

に對する情しみのやうなに對する情じめておかよちりな気軽された心で限を

子が可愛い Aのに

れたことからして、モンターシュその儘では何かサヴェーシュその儘では何かサヴェーことはブトフキンですら、その自らのモンタージュへの理然から學び取つたことを語つてゐることを思へば充分であ

からもどしどし生るべきであ、満州映畫界からも、満州映畫界 る。既に語り古さ 井戸の中の れた議論の

マートのモンタージュ論を 超介して批判を示すべきであるかも知れない、だが私は今 モンタージュ論を再検討して あるのではないし、それにか なる像白も興へられてゐない であるない 愛しき戀をしつるものかも、水草の茂みのほとり夜を徹し

るらむ ざれば我が聞くばかり哀しか されば我が聞くばかり哀しか らむがいなしゃいづべにい蹇で敷はかなしゃいづべにい蹇で敷

でも、苦しいわねえ、もう 明代に語りついけた。

ソ等に依つて主として唱導さりの映画人クレショフ、ブト

「藩台衙門の名札は出てゐた

で が、程なく俯向き元氣を失っ が、程なく俯向き元氣を失っ

生みたいと想はないれ、第一 お産婆さんに見て貫ふのが恥 かしくつて。あきちゃんもお 嬢にゆかないでいつ迄もひと りがいゝわよ」と、そのとき 始めて明代を見て靜かに笑ふ

本のに子供が生れるとどうして のに子供が生れるとどうして のに子供が生れるとどうして

といふ事實でありたことがある。

アメリカやドイツにモンターて頂けば足りる。

明代は驚然のことが不審でならないやうな面持で尋ねた「ええ、そうよ」おかよちゃくは強く頷いた。「でもお隣の清ちやんはお縁に行かないでも赤ちやん生んだんですつてよ」 行くと赤ちゃんが生

この事質の基礎には現實の は 自職係の相違が映像して る。つまり前二者の社會的現實に於ける無計劃性に反して サヴェートの現實の厳格な計割性 と 論理性が映整理論の上

博多

夜霧朝霧・みどりの高原

月ナベルトラメリナ ベルトラメリ

大利根しぐ

息方

松豆豆伊松伊

信 人 人 人 人 人 人 子心 足代 代男児 男 丸 管

やんこそ馬鹿のくせにと口惜 しさに襲はれるのであつた。 と、お かよ ちやんは 苦笑 よちやんはもう完全によそのと、お かよ ちやんは 苦笑 よちやんはもう完全によその 合鮎出來ないで尚も反

* * * お七

里

れ風の濱雨木

伏高 見田

01

戴

の押 9=

優 弁 健 二 二 集 あき 子

暫く取上ぐま に終始してゐ

★ ★ ★ ★ 月旅 他守 優歌 幹主

月歳間である。ははの個れ打容のお

中夕の北つ岩郷東か夕しケ

伊普藤

久男丸

契な混亂が支配してゐる。
契な混亂が支配してゐる。

「ラ・ロマンス」

瓜茶三 花原谱

ひがま カチチ

y

想の

 路夜
 空空
 風流
 放人

 青二
 豆伊
 音伊
 版

 工業
 五
 本
 き

 本
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

 東
 大
 大
 大

収基鳴く頃 な近

ベ同二中 淡中 ティ本葉野 谷野

・八島忠 おままりまりまります。 田子子鳴子鳴

愈

IJ

母家のまどゐのさ夜し思ほゆ足引の山の峡なるふるさとの を蝦蟇鳴く摩に思ひすごしぶい襞これの夜べはしばら

要談 桔 標・槍 さ 奴

月び赤坂

豆千代·二三 古香·和香

思等の彼方へ選件

=

夏の夜は月あきらけし凉合に 般月と爺の言ふらむ 般月と爺の言ふらむ しもはれ感しきものに含ひたるらいれ感しきものに含ひたるら

ジャナーハ協奏 曲

ド着ウフ

(九万世田)

能にも食はな

・ジョスランの子守歌・127×17 の子守歌**・127×17 の子守歌**・127×17 の子守歌**・127×17 の子守歌**・127×17 の子守歌**・127×17 の子である。 ビリー・コット ビリー・コット ビリー・コット ビリー・コット 学 鉱 業 選

ヴあ ダルダイた アレークス フローラ 青 英語のひといき 口後というシドマ ナ空 自動

海

上海災火連大 本 B









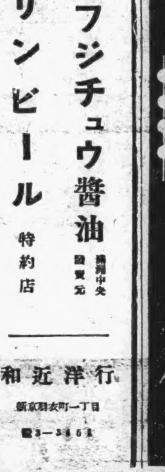


目艮 科 記話呼出三一三二九六

(早川歯科医院隣)和京錦町三丁目七

オリザニンを服用すれば の風を去り、脚氣を強防し、便通を 住良となるを認められてわます 三共のビ ンB





第美一味 元新祖京 德 福 5 # 黨 天 出 6 0) な 下 前 あ 0 品 速



쓽

養

熏

子

「社会式祭コリケ 労渉政西級天津」



粒三百



日本一の

おやつ

殺

に情事殊特の地現

るたし製創きるを監重

出

向支滿力强

九番リーズ を縄、紋、南京虫、其の他の答虫に噴腸すれば迅速且的確を清浄にし、害虫の發生使入を防止致します。

に極めて容易に目的を達

除出来ます。

疊

の

銘

泂

番四〇二三 :話電

御用は 絶對信用のできる 電話(3)二四八二番 電話(3)二四八二番

茶

理料御那支

春 飯 店橋通城內入口)

大中小各種用器

二德煉 燃

目丁四町吉住京新

店支號東伊

電

話

皮膚泌尿器科 性病科、一般外科 入院隨時

口 電話(3)二六(3)二六(3)二六(3)二六(4) 經 院

軳 富豐……品級高 를三 - 五五 (8) ≥

夏 吉野野NJ回···· ぜ 10:11 ひ當店 村岡宮町 豐富着荷

懸師

靴

各

ネ 塗裝 亀岡着な 规設 作計

即刻藥店にて御試験下さい、

りて堂々研鑽の味はじめて廣く

他に呼びかく至高の権威・

丸善化學研究所が外しる間象牙の塔に在

ての藥効、この作用、然も絕對着色せず

質質質

先づ「丸蕃日子」を御使用あれ て推薦し得る理想的殺虫殺 「丸善日子」こそ確信を以

宮崎藥房 東亞號藥房 各薬店に 大和和 井上誠昌堂

ガーセに表して御試験下さい) 世殊化學製剤なるを以つて輻射行動を残しません。 生を助止します。

栗店に有り 全滿支、各百貨店

创發和溫香清

噴霧後の爽快口

理想的化學製劑「丸善日子」に依つて全し」 遂に完成さる群棲殺虫劑界の決定符

丸善日子

3 四人田田

その時の記事は新聞にも数別外各地の案内をガイド・ガール式に放送致しました。

いつ頃のことで

るやりです、四からで難し

親口氏

院長編野最氏は今院長編野最氏は今

んの言は

放送局で試みた名所案内

名所を語る座談會

(3)

新興國都

の名所は

工的

開拓

せよ

催主社本

丹公園から南嶺にゆき南國を右に廻つて忠巍塔。 東安大路、大同廣場に出て 東安大路、大同廣場に出て 関を方路、大同廣場に出て

に副社てて軍

リント(別項=新京の主な澤氏 こゝに配布されたプ

兵舍、貯水場、

秋荼、飛行場、質 個兵舍、舊北域俱

してこった御金考までに申 のピックアップしたものと 別つてるますが、新京名所

後一時から構織総合事務所二を図都の防疫會議は十七日午る図都の防疫會議は十七日午

京白線のペ 新京も危険に瀕 ト發生

疫會議開催に至りた 防疫會議對策成

全市に亘り檢疫調査を實施

其他同部落には現在までに 大会の情報に接しないが 対の後の情報に接近で上て起り、十五日に至りて大姿の西南方十四に至りて大会の西南方十四 に死亡者が判明、 と十四名の死亡者が判明、 と十四名の死亡者が判明、 と十四名の死亡者が判明、 と十四名の死亡者が判明、 と十四名の死亡者が判明 という。 マール は で は 今の處眞疑 は して 自 家子の 者が ある して 自 家子の 者が ある して 自 家子の と 十四名の 死亡者が 判明 さ に 大会の 處眞疑 と 大会の 表 に 表 は 現在までに 大会の 表 に 表 は 現在までに ま か に 表 は 現在までに ま か に 表 は 現在までに ま か に 表 は れ い が が よ い か に ま に

等を決定、大賽新廳站間の列 年後三時閉留した(寫霞はペ スト防疫會議)

日八十月八年一十和昭

れ四國都市民の唯一の游泳場白菊町鴻鎌ブールは水に惠ま 河童連泣かせ

ル開場式を奉行す

0

が毎日千人盃く押しかけて盛 祝を呈して居るが、場内設備 不完全のため最近類々として 登離事件が設生し携帯品預り 設備改善要望の離が盛んにな りつへある。即ち同プールは りつへある。即ち同プールは りつへある。即ち同プールは りつへある。とかく手不

場所に物品を置く習慣となり場のは飢難を極め盗難を誘致者の水兵さん二人が時計、現金等約四十圓又十五日計、現金等約四十圓又十五日計、現金等約四十圓又十五日

S

洗布所 東

稽

古致

ŧ

興安大路三二三

長唄舞踊教授

奪合 君四横山生れた小された小された小された小さい になりました、選ば

寄せる觀光

大陸は

招

來月中旬を絕頂

ホテ

頭を悩ましてゐる 動にすれば市民の足を止める 動にすれば市民の足を止める がはその野策に今から のではその野策に今から のハルビン、モンガは異関す、 大の見學談、辻君は異関す、 大の見學談、辻君は異関す、 大の見學談、辻君は異関す、 子、岩間多惠子さん、本明、土廣の兩君と

江口 当さんの纏れの山宮士山頂を皆さんの纏れの山宮士山頂を

、宮夫妻一行 校の脳田訓纂が答っことと

滿洲舞踊行脚

それと相前後して大阪賞業租 名が都入りする事になり、全 満社會事業團體聯合會總會も 二百名以上と言ふ具合、其他 學生個人等を入れゝば全くど れ程の数に上るか分らぬ、と ころで之等の旅客に對しまテ

シーである、全新京僅か百五 その中で最も頭痛の値はタク をの中で最も頭痛の値はタク

五日新京で開演 リかん

等、 戰天市場、 市公署等、 戰天市場、 市公署等、 戰天市場、 市公署 雨

HAD俱樂部

タイプライタ明

實

野球リーグ戦

建設中であつた見竜用水泳プレックでは先級來校庭に

ので十八日午前十一時より

各た

兼の櫻木校で

2000、英國流の所 従つて観光事業

な問題に落ちるの人工的に開拓する

からリーダ酸を開始した を狙・A・D俱樂部野球部で は加盟七チームにより十七日 は加盟七チームにより十七日

主なる

見學四所

現政装の爲來る廿日より約一 場政装の爲來る廿日より約一 場で人屋八丁では今般室內擴

娘々劇と石山

小林伍長戦死 を はれるが、 登 はれるが、 世 は は な ら ぬ の だ が、 此 計 員 も せ な け れ ば 可 愛相 だ と あ

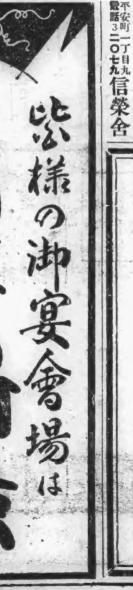








端鲜特約大販· 來年度の冷凍機を本年より契約致 店機 ず 都







思ひ出を放送 い夏休の

二十日夜新京放送局から 西廣場兒童

の乗しい夏休みの を次に四年生の西川君は父母して送りました を放棄で珍しい内地のお話 間さんばその夏風郷に伴はれ 数級局の依頼をう て見物した東京、大阪、神戸 医域場小學校の見童 間さんばその夏風郷に伴はれ 数の場合の作品 はいり である いっぱさんこの長 送つた横山さんは男兄とはま こっぱさんこの長 送った横山さんは男兄とはま こっぱさんこの長 に及び之を撃退した、順威の 損害、遺棄死體八、鹵魔品多 数尚右戰闘に於て我方步兵伍 長小林三二(本籍岐阜縣)は

夏は白雲を頂いたあの端麗なのべるが、石黒君は大人も及が、石黒君は大人も及 滿洲に於ける宗教一般特に佛 大谷瑩潤氏 一行きのふ來京 江戸ツ子藝妓の御もて 潜洒なお座敷と なしどうぞ御贔負に

開催さるべき第三回汎太平洋 のでは、明後年夏 のでは、明後年夏 青年會理事長大谷 満氏外四 る打合せ等のため全日本佛教 ルに投宿、廟三日滞在の**豫定** 迎へをうけて來京、図都ホテ

京都

旅館

來年度の利益は本年より

アイスケーキ製造機 吉 林 大 馬 路 新京祝町三丁目一番地新京祝町三丁目一番地 3 電宝三八五〇(正金銀戸構) Ħ 溢る 夏の 新京京 新新京宣 發賣所 二十人學生三割 遊覽割引 就祭日又 後 其 上 曜 日 、 日 職 日 林及北山行往復



してくれ、棚から落ちた牡丹駅を

「イヤ有職之兄弟師にも手間は

はねえ間ちゃねえ、一片肌肉で

がないさうだ是が一番の上策だ

滋養美味

天下一品

製造家よ

有生、清潔

送つたといふものは致したのな

姓に入郷は小野先生の

新京名物

ぶたまんぢゆう

「利多質(出前は最も迅速に)

でもでなば、我な望はそれで起り

殿で助け、限だ手を取つて江戸へをついて定り字都宮を遠く離れた

て売り字都営を強く聞れた

は成ふへは知れれえが美典野郎が、関あるの田原屋小町には小野た、関あるの田原屋小町には小野のではかりでの強い、大きに安堵し

道場へ立戻り先生にあつて、社に入船は小野

『さて気生手能器く御厄かにな

これえとも限れる、その時の服

ます、當分江戸表へでで観光致し

たく何本何数下しおかれます様に

選町二丁目公學校前 (無数とル英領)

(8)

0+

とく記憶の事にせずとも宜しから 「水ク江戸へでる、夫れはい」

いと思ったいそれを辿らさまに

が来る際になつてゐる、二人ちやして連れ即きば隣は田光の兄母と

ちれては都台が触い基準でへをり をして自分が此間にあるのを知 をして自分が此間にあるのを知

●観かば機ト丼●

|| 味覺で立つ||

目課業營

一般顯然 山川 別量 及製圖 定 拆 查量

滿洲鑛業社

土方龜次郎

高端人ニへ通郎リ要セズ

降つて果れがいか。 顔を汗与へう

て散定を演まして立去りましたが

「もしや弦でお恋様を田原屋へ

食道樂

靑

教育を二九四二年

りや田俊彦小町安く見後つても百

・近頭棚出し者たる比単だ、

被ふに必せてどこまでも認識の助 せつけられなくなる、温よが等が がある。

概、年献いざこざはあるめ

8

事ならんと僕の建造びに耳を寄せても忘れられぬお志津の名配、何

れをせしめで居るから続さへ誘拐しにしる。

「是で派は演んだ、サア く野

「脳中いつた娘が家に居てはお

とも知れず三人事

心事値なぞの話がある、際でも話しているが、話しの内田原屋のお

殿の三人の客かる

一部常話を

上つて一杯飲んでゐると、

學



(華上版) 魔: 内桃 往 Ш 延太郎忠

燕

一演

ては大戦と思ふから田原屋の職を宅のでき事もある。再び取捉まつ 一般に影響して所に女屋精お駅のの間を見たいが、 使田おつやの徒 吟があるできず、懊悩節はでうつ 或日の事11野屋といふ小料理屋* 他つて吐頭では茶屋小屋還入り さりとて田原屋へ云つてお心中 | 大概になり - | 大概になり - | 大概になり - | 大概になり - | 大概を表現した。 | 大のでは、 | では、 郎、何れ常二才だらうが仕機のね いません、八郎に取つては天前と とは思ったが飛込を取合でござ

いれるは目前に迫つて來てゐる。 刻を合層に魔治衛道の騒撃寺へ集 ると ニッコリ笑つて尚も話を聞いて居

井艷子

を用意して置いて飛ばせるのだ」 を有無をいはさず引り淡ひ、鴻嘴 马完 產科婦人科增設 在柳桐科 女 醫 松 新京メイナ街老長町一六朝日前 新京メイナ街老長町一六朝日前 三一五十二十二百五書



三四四五番の

とか. んば 7:40 りき









せて-=(3)意 各官衙學校會社御用達 金銀 寫眞 額椽 製造 卸

新京中央通二上

額



15

+

新

技術正確

責任出願

新鑛業法二依

ル正規製圖並出願手續

大车五天

何卒御利用を!

田等笥

機械床

敷

本店 を(3)三回九八番新京曜町三丁目十八

支店職(3)二二九〇学

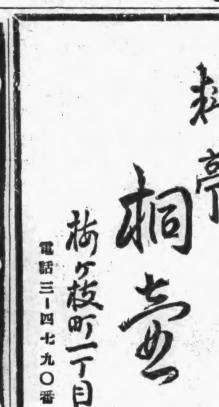
表

替

兒玉

商









取 絹布、 **御糸類**、 各國產雜紗 扱 品 別珍、 其他 目 他洋服附屬品、アルバカ、芯地 服地、

加藤洋行新京支店 電話 三十三七三一番新京日本舒通廿五

(及院) (及)



具表襖

古永 堂古田爾一郎 店清和街大〇四



フランスホテル の設備あり浴室 **病、痔疾科**

国丁三町の吉

前 辯護士師六等

金物百貨店 安大路 100

蓄音器とレ 木 洋 行

年 派 入 院 強 所 体 婆 時

翻載的數學的蒙魯蒙各界御指定御採用